



あ  
明けておめでとうございます~2025年もよろしくお願ひします~

つし しんねん  
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

みなさま  
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

シーアイエルたちかわ  
CIL立川では、1995年におこった阪神淡路大震災より、毎年防災に関する勉強会や  
アイエルピー  
ILPを様々な形で続けております。2011年の東日本大震災後は、被災地に障害者スタッフ  
が向かいピア・カウンセリングを行い、その大切さも再確認しました。

さくねん としあ おお じしん おおあめ ひがひ  
昨年より年明けより大きな地震や大雨の被害もあり、改めて障害者が災害時に社会的  
弱者として取り残されてしまう事を強く感じました。

これまでの防災プログラムで障害のある仲間たちや関わる皆さんと確認してきた事は、

やはり地域の中で自分達が【ここに居る】事を発信する事、知ってもらい  
事、繋がる事でした。例えば、今身近に  
支えてくれているヘルパーさんや  
通所先の方と災害時の心配事を共有  
したり、ご近所の方と繋がる為のきっ  
かけとしてのイベントやプログラムの  
周知や開催など等。

これらの地道な活動を、これからも  
自立生活センターの大切な活動として  
継続して参ります。

今年もどうぞよろしくお願ひ  
いたします。

(理事長 鈴木 徳子)



がつ にち さんよう じ ぶん  
1月17日(金)11時45分より

たちかわえききたぐち じょう  
立川駅北口デッキ上にて能登半島地震被災障害者支援募金活動  
を行います。参加ご希望の方は是非ご連絡下さい!

福祉ホットライン《障害者地域自立生活支援センター事業》2024年度 + α 上半期  
事業報告

○相談支援の傾向

上半期の相談支援では、ご本人・ご家族、支援機関の支援者等、様々な方からご相談を頂き、電話での相談、Zoomを活用したオンラインでの面談、感染症対策を行いながらの対面での相談等、多様な形で対応しました。

また、ケアマネジャーや病院のソーシャルワーカー・理学療法士等、支援機関の方からの新規のご相談も多く頂きました。

身体障害のある方より入所している施設を出て自立生活をしたいとのご相談を受け、居住支援協議会の方と連携して住宅探しのサポートを行うとともに、実際に一人暮らしをするにあたって必要になることについてご本人と確認しながら、地域移行を目指した定期的な個別ILPを実施しました。

また、高齢者グループホーム内外での電動車いすの使用を禁止された障害のある方からご相談を受け、高齢福祉課、障害福祉課、福祉機器業者へ調整を行い、ご本人より再度施設側に相談したところ、禁止が解かれ、それまで同様、ご本人にあった電動車いすの使用が継続されました。

その他にも、住宅改修や補装具・日常生活用具支給に関する制度利用に関わる支援、生活の中での不安を傾聴するピア・カウンセリング等、実施内容は多岐に渡りました。

○立川市自立支援協議会

全体会：6月24日、10月21日 (対面開催)

これまで各部会や全体会で議論や活動された中から、課題の共有や今年度の取組目標などの共有が図られました。

また、昨年度より引き続いて各部会から出された検討事例を、多様な委員から様々な切り口でなされる提案は、委員の顔が見える関係づくりの一助となり、互いの職域での連携に少しずつではありますが活かされています。

今年度に入り、知的障害の当事者委員として参加している方から、会議内容の理解や自身の意見発信の拠り所をどこにとるべきか悩んでいるという相談を受け、ご本人からのヒアリング、また障害福祉課事務局の方と検討の場を設けて頂き、全体会の中でその具体的方法を委員の方々と共有しました。

改めて障害当事者が参画できる会議体の難しさと大切さを学ぶ時間を頂きました。

○2024年度 立川市障害者週間イベント開催

12月2日(月)～8日(日)の期間、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会・経済・文化・その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としたイベントを開催しました。今年のテーマは「スポーツとバリアフリー～みんな一緒に楽しめるスポーツを！～」でした。市内の障害者団体や支援機関などが所属する実行委員会に参加して企画・準備を進め、今年も沢山の方にご来場頂きました。

- 12/2(月)～8(日)展示会 (小学生絵画、福祉団体支援機関紹介パネル) @立川市役所 多目的プラザ
- 12/4(水)13:30～16:00「社労士による障害者の年金と労働法に関する無料相談」@立川市役所208会議室
- 12/3(火)～6(金)11:30～13:30福祉作業所による物品販売会 @立川市役所 多目的プラザ
- 12/8(日)14:00～15:30「障害者スポーツをもっと知ろう！」@立川市役所101会議室

(櫻井 未来・鈴木 徳子)

## ●知的事業

### ■うっちい散歩「ムラサキパーク 立川立飛」(5月31日)

今回は2023年7月にオープンしたムラサキパーク立川立飛に散歩  
&取材に行ってきました。屋内外のスケートパークとムラサキスポ  
ーツ店舗を併設した立川の新しいおすすめスポットです。

この日は特別に営業時間前のパークも見学させて頂きました。  
初心者用のコースから「バーチカル」という往復しながら技を競う  
コースまであり、スケボーを始めたばかりの方から上級者の方まで楽しめる場所となっていました。う  
っちいさんも歩いて坂を上ったり、店長さんが滑っている様子を見たりと普段できない体験を通じ、知的  
障害の当事者の方や通所事業所の方に届ける記事を作成しました。

店長さんに聞きました！

Q.ムラサキパークさんの特徴はなんですか？

A.スケボーは雨が苦手ですが、室内練習場があるので天気に関係なく練習できます。オリンピックに  
出場予定の選手も一般の方と一緒に滑っています。

### ■プログラム「海だ！砂浜だ！タヒチだ！?タチヒビーチでバーベキュー～みんなで楽しくイエイ～」

(10月12日) 参加者5名



多摩モノレール立飛駅からすぐの「タチヒビ  
ーチ」にて、知的事業としては初めてバーベキュー  
を楽しむプログラムを開催しました。参加者の皆  
さんも一緒に協力しておいしく食べる&盛り  
上がる時間を作ることをテーマに、知的障害の  
ある協力者の方2名のアイデアを中心に企画  
を検討しました。

当日は買い出し(お肉、焼きそば、サラダなど)・火起こし・調理・盛り付けなどの役割をくじで決めて  
取り組んで頂きました。各班に分かれていた参加者の皆さんが合流する頃には、自然と声をかけあい、  
サポートしあいながら準備を進めていきました。秋の青空のもと皆さんと一緒に笑顔で味わうバーベキュー  
は格別でした！

タチヒビーチにはバーベキュースペースだけではなく広々とした砂浜もあり、リゾート気分を味わうこ  
とができます。食事のあとは砂浜に移動し、まるで南国のような風景のなかでイントロクイズとダンスの  
レクリエーションを行いました。クイズでは参加者1人ひとりがアイドルやアニメソングなど得意分野を活  
かしながら回答して下さっていました。今後も協力者の方に主体となって頂き、多くの方に興味を持  
ってもらえるようなプログラムを考えていきたいと思えます。

リーダーの感想：(当日、都合が悪く参加できなくなってしまい)私はいなかったけど、みんなに会  
いたかった。バーベキューが食べられなかったから、つぎは参加したい。

サブリーダーの感想：天気がよかった。テントも端っこだったから動きやすかった。火起こしは最初上手  
くいかなくて、係員さんに教えてもらったらできた。リーダーや自立生活センター・立川の職員さんに見  
てもらえるように、動画も撮った。  
(廣瀬 麻美)

## ●その他2024年4月から2024年9月までに行った企画●

・作業所取材「生活介護事業所 絲」(4月26日) ・うっちい散歩「MIYASHITA PARK」(7月12日)

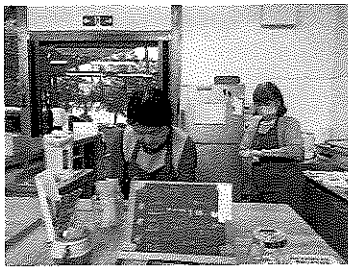
じりつせいかつぶ  
自立生活部

ねんどかみほんきふラスアルファじぎょうほうこく  
— 2024年度上半期 + α 事業報告 —

■おすすめスポット通信取材 「スマイルキッチン」

今回は、幸町にある「スマイルキッチン」をおすすめスポットとして取材してきました。

スマイルキッチンは、立川市立幸小学校の南側にあるバリアフリーな地域福祉アンテナショップです。

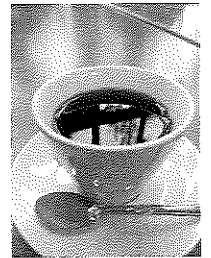
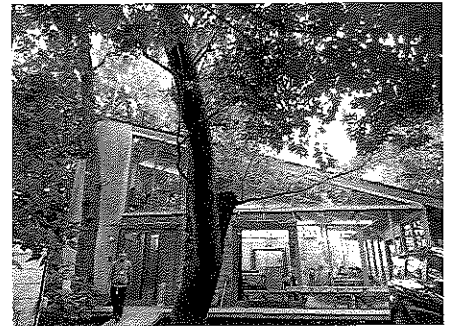


鳥のさえずりが聞こえる緑豊かな場所で、2023年4月より、毎週月・水・金曜日と毎月第1土曜日の10時～16時に

地域住民の交流スペースとして開かれています。木の温かみを感じる建物で、地域住民が交流したり、趣味の活動をしたりなど、自由に過ごすことができます。

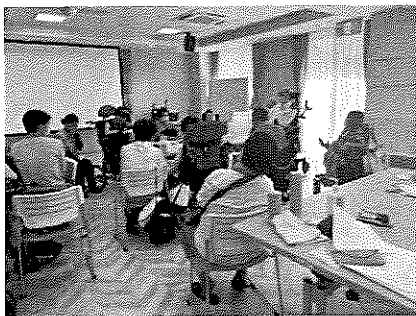
また、利用の際100円～の寄付をするとそのお礼として飲み物が提供されます。

更に、毎月第3日曜日にはだれでも食堂、その他不定期(年3回程度)のベジコンサート等、お隣のスマイル農園の野菜販売など、地域住民を対象とした様々な取り組みも行っているとのことです。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



(櫻井 未来)

■協力員スキルアップ研修 (8月9日) 参加者8名



一緒に活動を担当している協力員を対象に、障害のある方の社会参加に重要な「合理的配慮」と「環境整備」について深めるプログラムを行いました。今回は地域に開けた交流の場として「立川療護園はごろもの音」を会場にお借りし、講師として幹福社会理事長の野口俊彦氏をお招きしました。

はじめに野口氏より「合理的配慮」の説明を頂き、その上でそれぞれが個々に求めてきたことを出し合いました。「ハンバーガー屋さんで重いすでも店内で食べられるよう2階にしかないテーブルを1階に

設置してくれた」「大学の受験時間を障害があっても間に合うよう延長してくれた」など、交渉や話し合いを重ねた仲間同士の頑張り共有しました。私たちが「合理的配慮」を求めていくことの重要性を確認し合い、自立生活センター・立川の協力員として社会を変えていく存在であることを再認識しました。

(大石 幸治)

■お宅拝見プログラム「今年もまたまたお宅拝見！させて頂きまあ〜す」(10月31日) 参加者4名

10月31日(木) 昨年度開催したお宅拝見プログラムの第二弾を行いました。参加者とスタッフ3名で2台の車に分かれ、午前と午後に1軒ずつ、立川で暮らす障害のある方のお宅を拝見させていただきました。午前は都営住宅車いす用住宅、午後は賃貸アパートで、どちらも暮らしている方の好み、個性、お人柄がとても表れていました。また、2軒とも上下昇降機能のついたベッドとリフトがあり、ベッドから車いす、シャワーキャリーなどに移乗する際、とても便利になっていました。



お部屋のレイアウトもベッドからテレビをみることができるよう配置されており、ひとりの時間も楽しく過ごされてるようです。

お部屋を見せて頂いたあとに参加者からの「ここに暮らして何年ですか?」「ベッドやリフトはいくらしましたか?」「どうして一人暮らしをしようと思ったのですか?」などの質問に丁寧に答えました。

参加された方は将来一人暮らしを希望されている方、既に一人暮らしをされている大ベテラン、参考までに…という方と様々で車中や

昼食の時間にはスタッフを交えているいろいろな話をする機会にもなりました。訪問先としてご協力いただいた方より「皆さんにはこれから出来るだけやりたいことを続けていってもらいたいです。」との暖かいメッセージもいただきました。参加者、訪問先としてご協力いただいた方々が立川でともに力強く生活していることを頼もしく、心強く思いました。(奥山 葉月)

■たちかわ楽市出店 (11月9日)

例年賑わいを見せる「たちかわ楽市」に今年も出店させていただきました。今年も晴天にも恵まれたこと、出店ブースが分かりやすい場所になったことでたくさんの方に足を運んで頂いたのではないかと思います。

協力員の皆様と、出店に向けた企画や準備の段階から検討を重ね、

買い出し含め様々な作業を共に取り組みました。



例年同様のコーヒーやジュースに加え、おみくじの販売も行いました。おみくじを開けるとハッピーな言葉と共にえんぱわの創作物やお菓子が貰えるという大人も子供も楽しめる内容となりました。緩やかなペースで販売が出来たことで協力員の皆様にも色々な役割を担って頂いたのではないかと思います。また、当日に「(某コーヒー店のよう)にカップに) イラストやコメントがあるといいのでは?」とのことで実行すると、更にお客様に喜んでいただくことが出来ました。

コーヒー、ジュース、おみくじ全て完売し、コーヒーは用意していた以上の売れ行きでした。今後も協力員の皆様と共に、ますます地域と繋がる活動を行っていきたく思います。(浅井 祐奈)

●その他、2024年4月から2024年9月までに開催したイベント・行事●

- ・ 出前講座 (三小、五小、新生小、西砂小)
- ・ 協力員のためのプログラム (5月21日)
- ・ 協力員会議&交流会 (6月4日)

たちかわれいしょうがいしゃしゅうろうしえん  
**立川市障害者就労支援センター はたらこ** ~ 上半期報告 ~  
かみほんきほうこく

**[1] 登録者の状況 (表参照)**

上半期、新たに利用登録された方は22名(知的障害9名、精神障害10名、身体障害3名)でした。そのうち発達障害の方は7名でした。利用経路としては、直接のご相談が2名、特別支援学校高等部等新卒者が8名、定着支援事業所から1名、職業センターや職業訓練校から2名、その他福祉サービス事業所から3名、ハローワークから5名のご紹介がありました。

就職は22件でした。内訳は、一般事務・事務補助が8件、製造補助が1件、物流関係1件、高齢者施設での補助業務1件、店舗での品出しやバックヤード業務2件、調理補助1件、清掃業務1件、水耕栽培7件でした。そのうち特例子会社への就職は5件でした。離職は14件ありました。離職理由は、会社都合3件、体調不良1件、自己都合や転職10件でした。

登録者状況 (2024年9月30日)	
① 人数	290名
② 性別	男性205名 女性85名
③ 年齢	10代 13名 40代 50名
	20代 103名 50代 29名
④ 障害	30代 82名 60代 13名
	知的障害204名 精神障害66名
⑤ 状況	身体障害 20名
	一般就労中 269名 就職準備等 21名 (福祉施設通所含む)

**[2] 訓練等プログラム**

準備訓練プログラムについては、市役所庁内実習では、6名の方が参加され、うち1名の方は、体験枠として就労移行支援事業所からのご依頼で参加されています。

**[3] 利用者交流プログラム**

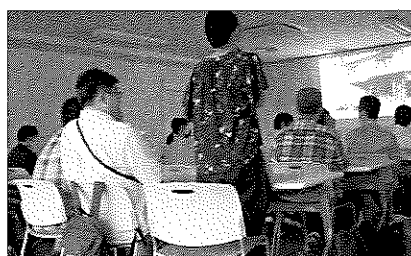
・夕食会  
知的障害の方を対象とした交流プログラムとして実施しています。感染防止のため時間短縮は継続する一方で、合計12回で延べ232人(1回の平均参加人数19.3人)の方が参加されています。

・お楽しみ会  
知的障害の方を対象として6月に今年度第1回目を開催しました。27名の参加がありました。

1月の能登半島地震を受けて今回のお楽しみ会を計画しました。市の出前講座を利用して防災課から講師の先生をお招きしました。

“災害が来たらどうする～家で、職場で、気をつけること～”というテーマでの実施でした。

防災課から準備いただいたハザードマップなどの資料



を活用し、はたらこで用意した映像資料

も見ながら充実した2時間となりました。1月の地震の記憶もあたらしく、災害への関心も高く、参加者のみなさんは、真剣に講演を聞き、積極的に感想や意見を発表されていました。

お楽しみ会の様子



(川崎 太郎)

せいかつかいごじぎょうしょ かみほんきかつどうほうこく  
生活介護事業所えんばわ 上半期活動報告

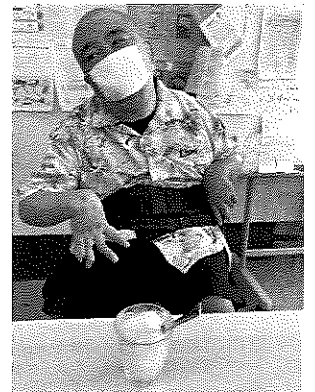
■川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム 6月14日(金)

1年ぶりに金曜チームで行ってきました。「ドラえもん」や「キテレツ大百科」など、漫画家の藤子・F・不二雄さんの作品にまつわる展示が楽しめるミュージアムとなっています。前回はあいにくの大雨で、室内の展示やシアターを見るだけとなってしまいましたが、今回はお天気に恵まれ、外の展示まで見て回ることができました。ミュージアム内にあるカフェでは、作品にちなんだ食事や飲み物を味わえます。メンバーさんは、ドラえもんの秘密道具をモチーフにしたパスタや、各作品のキャラクターが大集合したプレートなどを注文していました。見た目の可愛さはもちろん、味も「美味しい！」とあっという間に食べ終わってしまうほどでした。建物の外は公園のようになっており、あちこちにキャラクターと一緒に写真が撮れるスポットがあります。アニメの中で見慣れている景色の中に入り込めるような感覚を味わえるため、たくさん写真を撮りながら楽しむことができました。



■えんばわ縁日 8月21日(水)

水曜チームでは、毎年8月になると縁日を開催します。今年は一部のメンバーさんが集まり様々な話し合いをしている「利用者ミーティング」のチームで企画検討をして、縁日を作り上げてもらいました。今回のコーナーは全部で3つ。かき氷、魚釣りゲーム、ビンゴ大会です。かき氷は手作りの桃シロップのほか、カルピスの原液とメロンシロップを準備し、好きな味を選んでもらいました。もちろん、自由に組み合わせるのもオッケー。各々のオリジナルなかき氷を楽しみ、「とても美味しかった」と大好評でした。魚釣りゲームでは、優勝者への賞品にえんばわの活動で使える「スイーツ無料券」をご用意。



圧倒的な力の差を見せつけ、中島さんが優勝しました！コツは、高得点の魚だけを狙うことだそうです。ビンゴ大会も盛り上がり、今年も大盛況で幕を閉じました。来年はどんな縁日になるのか、今から楽しみです。

■東京富士美術館 9月5日(木)

木曜チームでは初めてのお出かけとなりました。9月に入ってもまだまだ暑い日が続いていましたが、暦の上ではもう秋です。一足早く芸術の秋を味わうべく、八王子にある東京富士美術館で開催されていた「印象派 モネからアメリカへ」を見に行ってきました。展示をじっくり1つ1つ見ながら、作品の美しさに触れることができたようです。最後にはお土産に、作品がプリントされたタオルを購入するメンバーさんもいらっしゃいました。いつもワイワイ賑やかなえんばわですが、たまにはこうして静かにゆっくりと過ごす時間も良いなあと感じますね。



※外出の際は感染対策を行い、写真撮影時以外はマスクを着用しています。

(金井 春奈)

わたし うご  
**私たちの動き (4/1~9/30)**  
( ) は担当部門名 C I L ・ H L ・ 就労 ・ えんばわ

※印はオンライン

【連絡会・委員会・連携業務】

(C I L)

- ・障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会  
地区別懇談会(4/17, 6/5, 9/18)
- ・りらく定例会(4/18, 5/16, 6/20, 7/18, 8/15, 9/19)
- ・多摩療護園オンブズパーソン定例会  
(4/25, 5/24, 6/28, 8/23, 9/27)
- ・りらくオンライン病院訪問  
(4/25, 5/23, 6/27, 7/25, 8/22, 9/26)※
- ・ホワイトトラテ定例会(4/25, 5/22, 6/10, 7/25, 8/29, 9/26)※
- ・立川市災害ボランティアネット定例会  
(4/26, 5/25※, 6/29※, 7/26, 8/30, 9/27)※
- ・立川療護園はごろもの音第三者委員会(5/13, 7/11, 9/30)
- ・立川市地域公共交通会議(5/15)
- ・障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会  
定例会(5/16, 8/1, 9/12)
- ・立川市指定特定相談支援事業所連絡会(5/21, 8/27)
- ・立川市障害者施策推進委員会(5/23, 7/26)
- ・立川市人権学習事業実行委員会(5/23, 7/19, 9/5)
- ・立川市障害を理由とする差別解消まちづくり協議会(5/27)
- ・多摩地域生活支援センター虐待防止委員会(5/30)
- ・立川市災害ボランティアネット総会(6/1)
- ・立川市緑化推進協議会(7/22)
- ・立川市地域公共交通活性化協議会(7/31)
- ・障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会  
総会(8/1)

(H L)

- ・立川市障害者週間実行委員会(4/18, 5/16, 6/20, 7/18, 9/12)
- ・立川市地域生活支援拠点等事業コーディネーター会議  
(4/18, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12)
- ・立川市自立支援協議会相談支援専門部会(4/26, 6/21, 9/6)
- ・立川市地域生活支援拠点等事業所合同会議(5/9, 8/8)
- ・立川市自立支援協議会全体会(6/24)

(就労)

- ・立川市自立支援協議会運営会議(5/27, 9/20)
- ・立川市自立支援協議会就労専門部会(6/19)
- ・立川市自立支援協議会全体会(6/24)
- ・全都ネットワーク会(6/27)
- ・ハローワーク立川主催雇用連絡会議(6/28)
- ・多摩北部ブロック就労支援を考える会(7/5)※
- ・多摩地域障害者就労支援事業実施団体連絡会(9/27)
- ・就労選択支援事業に向けた勉強会・情報交換会(9/30)※

【外部への見学・研修・イベント】

(C I L)

- ・令和6年度視覚障害者・就労支援講習会(6/20, 21)※
- ・J I L総会・全国セミナー(6/25, 26, 27)※
- ・立川災害ボランティアネット特別防災講演会  
「首都直下地震への備え」(7/20)
- ・J I L関東ブロックイベント  
「自立生活運動レジェンド対談」(7/30)※
- ・東京都障害者虐待防止・権利擁護研修  
(8/20, 22+オンデマンド)※
- ・立川市人権学習事業実行委員会  
トークセッションイベント(8/31)

(H L)

- ・立川市手をつなぐ親の会総会(5/29)

(就労)

- ・職業センター主催就業基礎研修(6/18, 19, 20)
- ・職業センター主催就労支援課題別セミナー(6/24)
- ・東京ソーシャルファーム事務局主催東京都認証  
ソーシャルファーム第1会見学会(8/1)

(えんばわ)

- ・みんなで交流ミニレクリエーション  
(多摩障害者スポーツセンターオンラインプログラム)  
(5/28, 7/30)※
- ・リズム&ストーリー  
(多摩障害者スポーツセンターオンラインプログラム)  
(6/17, 8/19, 9/9)※

【外部からの見学・研修】

(C I L)

- ・社会福祉士実習生受け入れ(東京学芸大学)
- ・東京学芸大学バリアフリー化における障害当事者参加の  
実態に関する調査(9/24, 25)

(えんばわ)

- ・音楽活動(国立音楽大学ボランティア受け入れ)  
(4/26, 5/24, 6/28, 7/26, 8/23, 9/27)

【講師派遣】

(C I L)

- ・八王子聴覚視覚障害サポートセンター主催視覚障害者対象  
ピア・カウンセリング1日講座(6/1)
- ・立教大学(6/18)
- ・交通サポートマネージャー研修(7/4)
- ・東京都相談支援事業者現任研修ファシリテーター  
(7/9, 8/13, 14)
- ・社協北多摩西部ブロック職員連絡会災害研修会(9/11)

(H L)

- ・立川市社会福祉会総会(4/26)

(就労)

- ・立川市小学校教育研究会特別支援教育部(7/3)

★ ご寄付等、ありがとうございました ★

- ・野上 和之 様 ・細金 君代 様 ・清田 昌 様
- ・松村 英明 様 ・小林 正直 様 ・横井 知明 様
- ・鴨池 敏子 様 ・村山 綾 様 ・(株)三興製作所 様
- ・小林 恵一 様 ・高柳 君江 様 ・高柳 一枝 様
- ・宮嶋 康太 様 ・鈴木 マサコ様 ・橋本 静 様
- ・石綿 和実 様 匿名 2名

特定非営利活動法人 自立生活センター・立川  
〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-10-16 材ビル2F  
TEL : 042-525-0879 FAX : 042-521-3134  
URL : <http://cilt.sakura.ne.jp/>  
Mail : [cilt@sh.rim.or.jp](mailto:cilt@sh.rim.or.jp)

